

No.	大分類	小分類	意見要旨	回	条例骨子
1	総論		・条例は理念型、宣言型にならざるを得ない	3	
2	総論		・条例は理念型で、提言書には施策もセットで	3	
3	総論		・条例は実践、実行型のものにすべき	3	
4	総論		・地域活動が起こしていけるコミュニティ支援型の条例に	3	
5	総論		・行動に移りやすいような内容のものを	3	
6	総論		・地域で具体的に活動ができる内容の条例に	3	
7	総論		・行動を起こす仕組み、きっかけづくりを盛り込むべき	3	
8	総論		・仕掛けづくりをして、皆が動き出して、それが継続できるような内容に	3	
9	総論		・色々な人が参加し、取り組めるような施策を	4	
10	総論		・条例は唱えるものではなく、実行されるものに	4	
11	総論		・条例には、人としての在り方を盛り込むべき	3	
12	総論		・条例を読んだ人が「これなら何らかの効果が期待できるのではないか」、「こういったことであれば協力してもいい」と思わせるような内容に	3	
13	総論		・読んだ人の心を打つような内容に	4	
14	総論		・「防犯手帳」を参考にしては	4	
15	総論		・条例は章立てに	3	
16	総論		・罰則をつけるのは難しいのでは	3	
17	総論		・地域のコミュニケーション+権限を持った者が見逃さないシステムを	4	
18	総論		・犯罪者が犯罪を起こしにくいまちづくりを	4	
19	総論		・視覚障害者に配慮すべき。	1	
20	総論		・資料にあるものは全部盛り込んでほしい	4	
21	目的		・条例の目的に「人づくり」を入れる。	4	目的
22	責務		・廃屋の管理について、事業者の責務に入れるべき。	4	事業者の責務
23	意識啓発		・自分で自分のまちを守るという意識を高揚させる	2	
24	意識啓発		・必要な情報を提供し、市民の温度差を解消する	2	
25	意識啓発		・DV法、児童虐待防止法の通報の義務の広報	4	意識啓発の実施
26	意識啓発		・暴力の世代間連鎖に関する広報	4	
27	意識啓発		・犯罪情報が流れる仕組みを	3	
28	教育	規範意識の高揚	・規範意識の低下が問題	1	
29	教育	命の大切さの教育	・母子手帳交付時に父親も来させ、命の大切さ、人生の素晴らしさを啓発する内容のビデオ	2	
30	教育	命の大切さの教育	・命の大切さの教育の実施	2	
31	教育	命の大切さの教育	・犯罪者が生まれようないようにつけ、教育を	4	
32	教育	命の大切さの教育	・命の尊さについての教育。	4	
33	教育	命の大切さの教育	・命の大切さをしっかりと教え込む。	4	
34	教育	家庭教育の充実	・家庭における教育力を充実させるような施策を	3	未成年者の保護
35	教育	家庭教育の充実	・「家庭」を考え直すことができるような条例を	3	
36	教育	家庭教育の充実	・防犯は、家族、家庭教育の問題	3	遵法意識の向上
37	教育	家庭教育の充実	・家庭教育を充実するものを	4	
38	教育	家庭教育の充実	・家庭環境の改善	4	安全教育の実施
39	教育		・暴力の連鎖を断ち切る方策を	2	
40	教育		・大人が子どもの見本となれるようなことを	2	
41	教育		・犯罪者が育たないような手立てを	3	
42	教育		・「継続」をキーワードに	3	
43	教育		・継続させていくためのネットワークを	3	
44	教育		・子どもの行動を読み取る力をつける	4	
45	教育		・青少年の健全育成	1	
46	コミュニティ	総論	・まちづくりの出発点は、向こう三軒両隣である。	1	
47	コミュニティ	総論	・犯罪を防ぐために地域コミュニティを復活させる。	1	
48	コミュニティ	総論	・隣組の向こう三軒両隣の声掛け合いが、子の育成から防犯までに繋がる	2	
49	コミュニティ	総論	・地域の連帯感を高め、地域コミュニティを復活させる	2	
50	コミュニティ	あいさつ運動の推進	・あいさつ運動	4	
51	コミュニティ	あいさつ運動の推進	・犯罪の予防になるあいさつ運動について盛り込めないか。	4	
52	コミュニティ	あいさつ運動の推進	・地域コミュニティのはじまりはあいさつ。	4	
53	コミュニティ	あいさつ運動の推進	・あいさつ運動が必要な時代なのは。	4	
54	コミュニティ	弱者を地域で守る	・地域にいる子供たちを大切にすることを	2	良好な地域社会の形成
55	コミュニティ	弱者を地域で守る	・家庭、学校、地域が結びつく環境が必要	4	
56	コミュニティ	弱者を地域で守る	・児童虐待については、地域で見守る必要がある。	4	
57	コミュニティ	弱者を地域で守る	・家庭内と地域内のコミュニケーションが重要	4	
58	コミュニティ	弱者を地域で守る	・社会全体で取り組む少年犯罪抑止対策	2	
59	コミュニティ	弱者を地域で守る	・知的障害者を地域で守る方策を	4	
60	コミュニティ	市職員の参加義務	・市職員が率先垂範してコミュニティ活動に取り組む	2	
61	コミュニティ	市職員の参加義務	・市職員は、地域活動に積極的に参加を	4	
62	自主活動の促進	活動の情報の提供	・他地域での取組に関する情報の提供を	3	
63	自主活動の促進	活動の情報の提供	・活動の具体例を示す	2	
64	自主活動の促進	防犯用品情報提供	・防犯製品の普及促進を(補助も含めて)	2	人材の育成
65	自主活動の促進	防犯用品情報提供	・防犯用品への補助を	4	
66	自主活動の促進	活動への支援	・地域で活動する場合の市の支援の方法について盛り込むべき	2	自主的な活動に対する支援
67	自主活動の促進		・情報の提供の仕方に工夫、配慮(対高齢者、障害者、子ども)を	2	
68	自主活動の促進		・架空請求対策(特に独居老人に対し)	3	
69	自主活動の促進		・自主防犯活動を盛り込めば、不在交番対策にもなるのでは	4	
70	自主活動の促進		・警察官OB、自衛官OBの活用	4	
71	都市環境整備	警察署との協議の指導	・建築確認申請時に防犯の面を警察署長に協議するよう指導する	2	学校等における生徒等の安全の確保
72	都市環境整備	警察署との協議の指導	・環境づくりには、開発行為、建築確認申請時の指導を	4	
73	都市環境整備		・子ども110番指定後のフォローを(駆け込まれたときのマニュアル作成、常時いることの確認等)	2	通学路等における生徒等の安全の確保
74	都市環境整備		・ピンクビラの除却規定	4	
75	都市環境整備		・防犯設備士の活用	4	犯罪の防止に配慮した道路等の普及
76	推進体制	総論	・推進組織をつくる場合には、実効性があるものを	3	
77	推進体制	総論	・組織の設置も「継続」のために必要	4	
78	推進体制	推進組織の構成	・推進組織には警察を入れる	3	
79	推進体制	推進組織の構成	・老人クラブの活用	4	
80	推進体制	推進組織の構成	・新聞配達、郵便配達員の活用	4	
81	推進体制	市体制強化	・市の女性相談所の機能強化	2	
82	推進体制	市体制強化	・補導センターの体制の見直し(職員の常駐)	2	推進体制の整備
83	推進体制	市体制強化	・配偶者暴力支援センターの設置	2	
84	推進体制	市体制強化	・DV被害者支援のための福祉事務所内部の連携の強化	2	
85	推進体制	市体制強化	・身近に相談できる場所、人の配置を	2	
86	推進体制	市体制強化	・「すぐやる課」の設置	4	
87	推進体制	団体との連携強化	・再犯防止対策	2	
88	推進体制	団体との連携強化	・刑を終えて出所した人へのフォロー(再犯の防止)	1	
89	推進体制	団体との連携強化	・防犯活動には、被害者支援もはいるのではないかと。	4	
90	推進体制	団体との連携強化	・被害児童のフォローの仕方を考える	4	
91	その他	推進地区の指定	・犯罪の発生し易い場所を指定して重点的に取り組む	2	
92	その他	推進地区の指定	・風俗環境の浄化のためのモデル地区の指定	4	
93	その他		・脱法ドラックを規制すべき。	1	
94	その他		・消費者問題について力を入れて取り組んでもらいたい。	1	
95	その他		・不在交番の解消	1	
96	その他		・歩きタバコ、子供へのタバコの販売規制	1	
97	その他		・中心部に活気を取り戻せば犯罪も減る	2	
98	その他		・市民にアピールする方法も検討すべき	3	